

緊急地震速報放送アンプ制御装置

TDAS-3A 取扱説明書

(FM 受信機対応機種)

株式会社 十和田技研

機能説明

FM 受信機と業務放送アンプの間に接続する装置です。

FM 受信機から出力された緊急地震速報の音声を他の業務放送に優先させて放送させます。

*接続する放送アンプの機種によっては正常に動作しない場合がありますのでご了承ください。

動作順序

1 : FM 受信機のメーク 1 又はメーク 2 が ON すると連動アンプ制御装置のアンプ制御リレーが ON して放送用アンプ電源を ON します。

一斉放送切替え出力（外部制御リレー）も同時に ON しますので一斉放送への切替えが必要な場合は使用できます。

2 : 放送中の業務放送等を一時中断させて緊急地震速報が優先されて放送されます。業務放送と緊急地震速報放送の音量を同一にするために FM 受信機の音量を調節して業務放送と同じ音量にしてください。

3 : 緊急地震速報が終了すると FM 受信機のメーク 1 又はメーク 2 が OFF します。緊急地震速報放送の優先が解除されて業務放送に戻ります。

放送用アンプ制御リレーも OFF します。

*メーク出力 1 又はメーク 2 でアンプ電源を ON させた場合、アンプが正常動作するまでに約 1 秒以上遅れますので緊急地震速報の始まりの部分の音声の一部カットされますので注意してください。

接続用端子台の説明

電源 : 付属の DC24V アダプター電源を接続します（極性はありません）

DCF DO : FM 受信機のメーク 1 又はメーク 2 端子に接続します。

アンプ制御 : 放送用アンプの電源制御端子に接続します。

放送用アンプに電源制御端子が無い場合は放送用アンプの電源を直接 ON/OFF してください

リレー出力 (N,O 接点) AC100V 最大500W まで制御可能

外部制御 : 放送用アンプの一斉放送の切替えに使用できます。

パトライトやサイレン等の ON/OFF にも使用できます。

リレー出力 (N,O/N,C 接点) AC100V 最大300W まで制御可能

音声端子の接続方法 (RCA-MONO ジャック)

DCF : FM 受信機のライン L 又は R 出力端子に接続する。

放送 : 業務放送の音声出力端子に接続する。

アンプ : 放送用アンプの音声入力端子に接続する。

電源表示ランプ

電源ONで表面パネルの表示ランプが点灯します。

放送ショート端子

業務放送を接続しない場合はノイズ防止のためにプリント基板に実装されている放送ショート端子に付属のプラグを挿入してショートして下さい。

*業務放送を使用する場合は必ずショートプラグを外して下さい。

外観寸法 : 横幅155mm 奥行き145mm 高さ72mm 重量600g
アルミ (黒アルマイト処理)

保証期間 : 設置後1年間

保証期間内でも下記の場合には有料修理になります。

火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。

輸送、移動時の落下や使用方法が不適当なために生じた故障及び損傷。

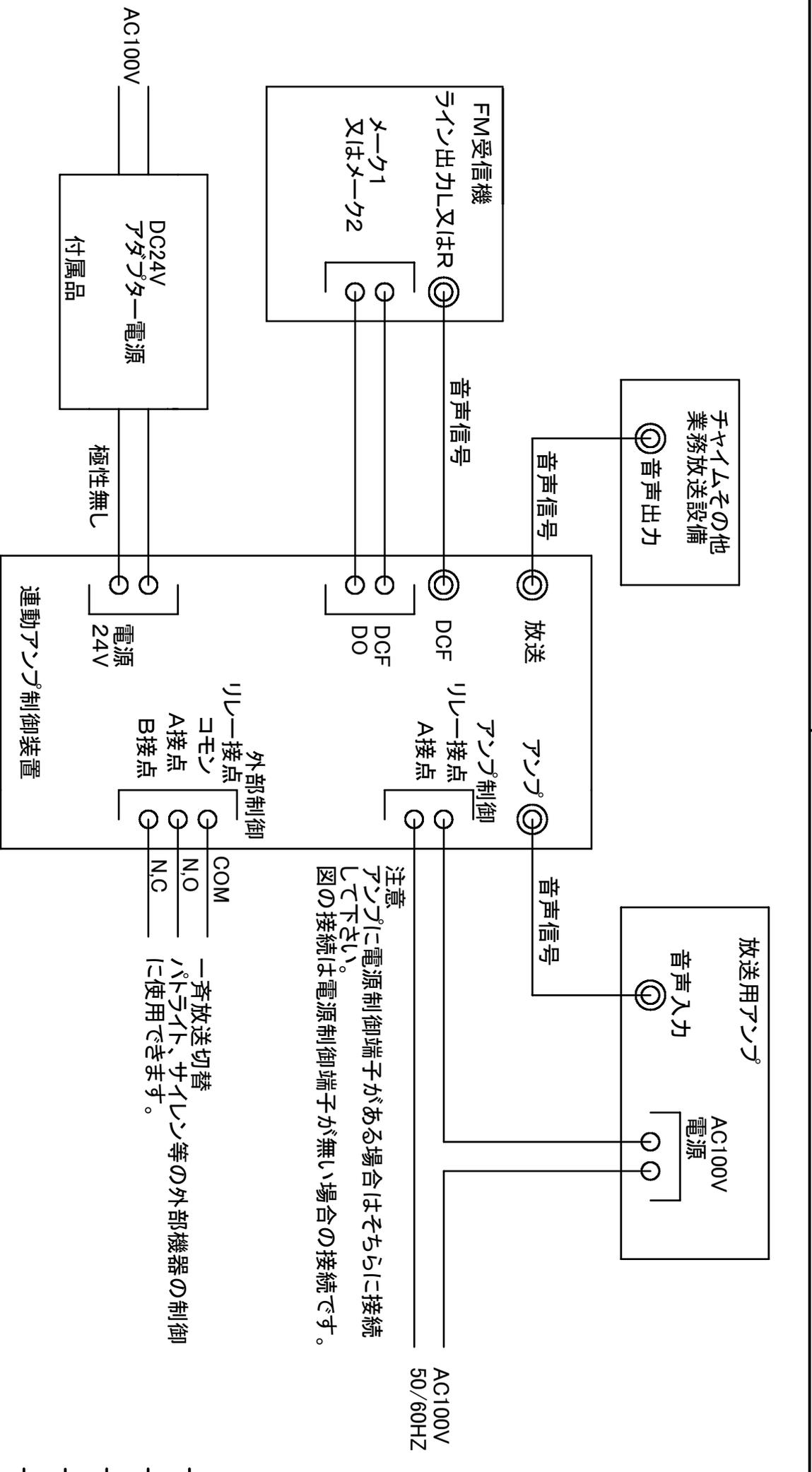
不明な事がありましたら下記まで問い合わせ下さい。

株式会社 十和田技研 担当: 箕輪光司

〒252-0328 神奈川県相模原市南区麻溝台8-18-89

TEL:042-746-1915 FAX:042-746-1917

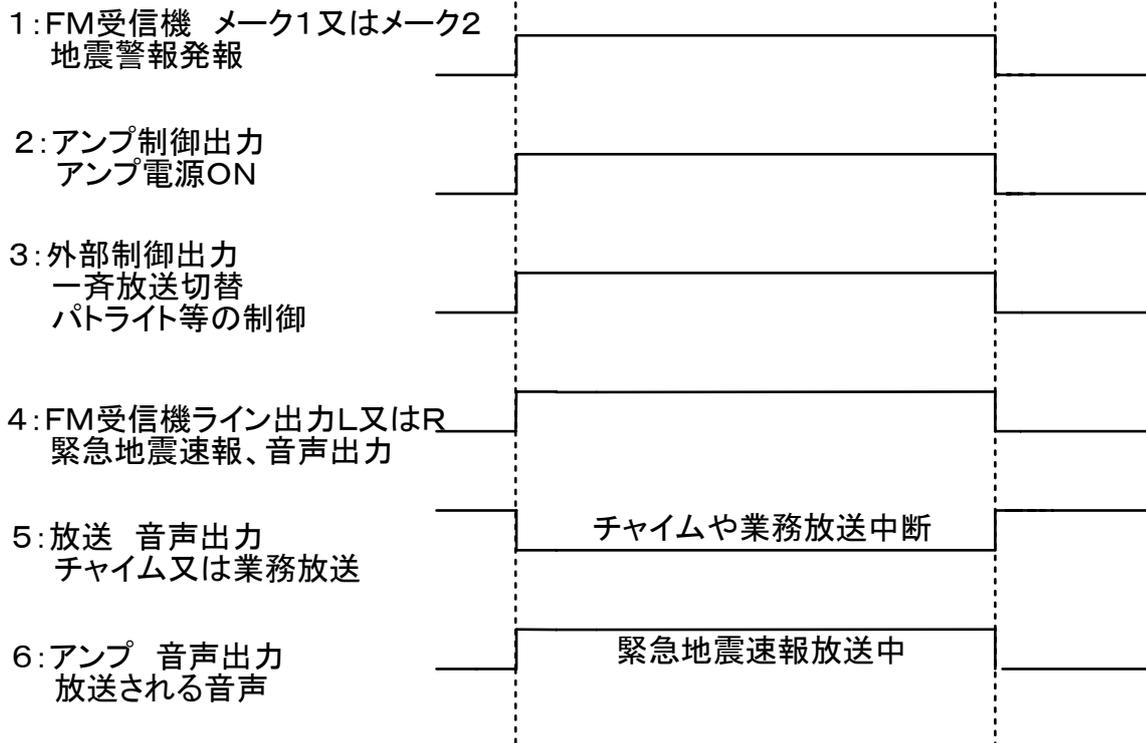
E-Mail : towada@mail5.alpha-net.ne.jp



作成日	縮尺	図面名称	図面番号
09/01/20		FM受信機対応接続図	/
査察	確認	設計	図番
		箕輪	Rev

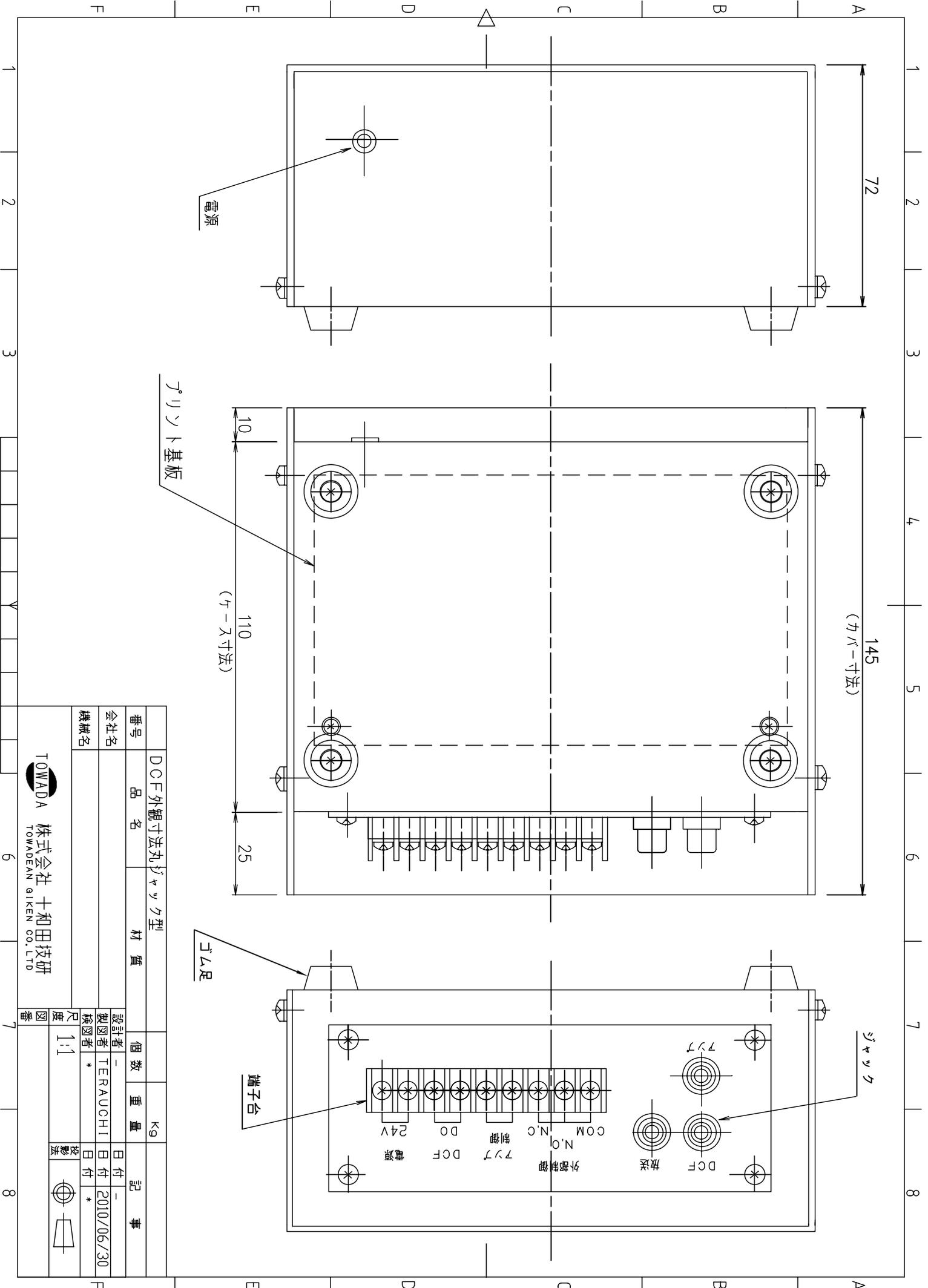
地震警報発報

地震警報終了



注意 メーク出力1又は2でアンプ電源をONさせた場合
アンプが正常動作するまでに約1秒以上遅れます
ので緊急地震速報の始まりの部分の音声の一部
カットされますので注意して下さい。

作成日	縮尺	図面名称	図面番号
09/01/20		FM受信機対応動作チャート図	/
査察	確認	設計	図番
		箕輪	Rev



番号	品名	材質	個数	重量	kg	設計者	日付	記事
	DCF外觀寸法丸シヤツク型					-	-	
会社名	株式会社 十和田技研		製図者	TERAUCHI	日付	2010/06/30		
機械名			検図者	*	日付	*		
			尺度	1:1	図影法			

TOWADA 株式会社 十和田技研
TOWADEAN GIKEN CO., LTD

図番